

名工大ホモトピー論集会 09 - 1

直前で誠に申し訳ございませんが、Cambridge University Press から出版された 2 冊の著書

- “ Geometry from a Differentiable Viewpoint, ” Cambridge University Press, NY, NY, 1994
- “ User ’ s Guide to Spectral Sequences ”, second edition, Cambridge University Press, NY, NY, 2001

で有名な John McCleary 教授 (米国 Vassar College) の、名工大での講演が急遽決定しましたので、お知らせいたします。

ホモトピー論のみならず数理物理でも著名な Stasheff 教授のもとで学ばれた McCleary 教授は、数学と物理・工学が互いに刺激しあって進化してきた歴史にも造詣が深く、今回の講演もこのようなことを背景とした学生を含む一般向けのものとなっております。

講演後は懇親会を計画しておりますので、その場で McCleary 教授とのより深い討論も可能かと思えます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時：2009年3月17日(火) 17時15分～18時45分

会場：名古屋市昭和区御器所町

名古屋工業大学・53号館(いわゆる教養キャンパス)(3階)・304講義室

・アクセス | 名古屋工業大学:

<http://www.nitech.ac.jp/access/index.html>

には、以下の情報へのリンクが張られています。

1. 名古屋工業大学への交通アクセス(主な公共交通機関の路線図と名工大までの経路の案内があります。),
2. 所在地(名工大近郊の地図による案内があります。),
3. キャンスマップ(名工大敷地内の建物の案内があります。)

講演者: **Professor John McCleary, Vassar College**

講演題名: **On Borsuk-Ulam Phenomena**

アブストラクト: One of the classical theorems in topology, the Borsuk-Ulam Theorem has many reinterpretations and applications outside topology. In this talk I will develop a framework of problems to which these ideas apply and discuss applications to classical combinatorial problems and possible applications to data structures and equidistribution problems.

問い合わせ先：南 範彦 (名古屋工業大学・おもひ領域) nori@nitech.ac.jp